

7
令和3年

れいろう

〈れいろうカレッジ〉

今月のテーマ

子供の「学びの芽」を 育てる親の姿勢

〈母を憶う〉

今も耳に残る母の教え

〈勇気づけ自分育ててあなた色の人生を〉

“好き”という種を育てよう





メシが食える大人に育てる。でおなじみ「花まる学習会」の講師たちが、親と子のおうち時間を幸せで豊かにするヒントをお届けします。

読書感想文の夏が来た!

読書を通じて言葉を得る

全体像を説明しよう

夏休みの宿題に出されることが多い読書感想文。普段の宿題とは質が異なるため、苦労されるご家庭も多いかもれませんね。
普段、本を読んでいる子でも、その感想を言葉にして残している子はほとんどいません。読書感想文は確かに時間がかかる宿題ですが、読書を通じて自分と向き合い、言葉を得る、そんなきっかけとして使ってみてはいかがでしょうか。

小学三、四年生くらいまでは、おうちの方は「プロデューサー」、子どもは「アーティスト」と考えましょう。つまり、子どもがのびのびと表現するためのサポートが必要なのです。初めてのことをやる時には、まず全体像をつかむことが大切です。「終わりが見えない」と思うと、特に低学年期の子は集中が続きません。



花まる学習会 教材開発部

たけたに かず
竹谷 和

千葉県出身。年中から中学3年生まで幅広い学年に対する教材開発、そして各種教材/参考書出版にも携わる。毎年行われている「花まる作文コンテスト」統括、読書感想文講座の実施、研修等、講演会以外に「書くこと」についての楽しい経験を生み出すべく活動。子供一人ひとりに合った指導法をとことん考え抜き、心に響く強い言葉を持っている。主な共著書に『子どもの「書く力」は家庭で伸ばせる』(実務教育出版)がある。

このように、「何をやるのか」「今、何をやっているのか」をその都度説明して、ゴールを見せておきます。

おすすめは、部屋の壁などに書いたパーツを貼り付けていくこと。「あらすじができたね」「中身の一つ目はできたね」というふうに見える化することで親子で進捗を共有できます。

まずは「中身」から

つい「あらすじ」から書き出すことが多いのですが、要約に慣れていない子の多くは、ここで労力を奪われてしまいます。まだ書き慣れていない子は、先に「中身」に取り組みましょう。

本を開き、心に残った場面に付箋を付けていきます。書き込んでいい本であれば、こういった部分が印象に残ったのか直接書き込みをします。何か所でもかまいません。

次に、付箋を付けたところを「三か所まで絞り込み、三〇〇文字くらいに区切った下書きの原稿用紙に感想を書いていきます。一二〇〇文字

くらいの文字量指定であれば、だいたい一か所について三〇〇から四〇〇文字程度が目安です。

これを繰り返すと中身のパーツができていきます。どうしてその場面が心に残ったのか、共感なのか、驚きなのか、疑問なのか……。ただ読んで終わりではなく、自分の心の動きに向き合うことが感想文の肝ですから、「中身」がとても大切です。

「うまく書いて」と「思わない」と

中身ができたなら、「あらすじ」と「まとめ」のパーツを書きます。書いたら合体させ、清書に入っていきます。

清書に入る前に一緒に読みとおしてみるとよいでしょう。音読してみると、誤字脱字や言い回しのおかしさなどに、子ども自身で気づきやすいです。また、ここで文字数の過不足を確認しましょう。清書をしてから修正が入ると、文字を詰めたり前後を大きく書き直したりする必要があり、とてもストレスを感じます。

おうちの方は、わが子の感想文を読んで、ついつい内容に意見したくなることもあるかもしれませんが、書いたものを否定し、書き直させることはNGです。自分が感じたことを否定されたと感じたら、書くことは好きになれません。それでは本末転倒です。その子の今の感性で、その本とどう心が重なったのかを残せばいいのです。うまいものを書こう、書かせようという気持ちは捨ててください。

「この表現だと読者には分からない」という懸念があるところは、まず内容自体を肯定します。その後に「ここはこういうふうにするとうまく伝わりやすくなると思うよ」というように、子どもが「より伝わりやすくなるアドバイスだ」と受け取れるように工夫して伝えましょう。

感想文は難度が高く過程も多いので、面倒に感じることもあると思います。ただ、同じ「やる」なら、親子で実りのある時間にしたいですね。思いを文字で表現する、書くことのおもしろさに気づいたら理想的です。

- 感想がうまく言葉にできない
- 書いているうちに違う内容になる
- 本の内容説明ばかりになる

竹谷さんのアドバイスはこちらからお読みいただけます▶
<https://bit.ly/taketani>



読書感想文の「困った」を解決!





問題提供=奥倉謙一(花まる学習会・スクールFC)

「おもしろ理科実験」

ツナ缶ランプの作り方を参考に、いろいろな缶詰でランプを作って、燃える時間を比べてみましょう。

ツナ缶ランプの作り方



Q

- ① 未開封のツナ缶のふたの中心に、ティッシュを入れるための穴(5mmくらい)を開ける。
- ② ティッシュをねじり、①の穴に入れる。ティッシュは長さの半分以上を缶詰の中に入れる。
- ③ ティッシュに火をつける。

実験結果



ツナ缶	分	サバ缶	分
焼き鳥缶	分	みかん缶	分

ふか 深める ポイント



実験結果から何が分かったのかを自分の言葉でまとめてみましょう。どんなときに役に立つか(災害時のランプとしてなど)を考えてみると、夏休みの自由研究にもなりますよ。

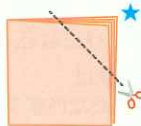
[注意]・幼いお子さんは、必ずおうちの方と一緒に実験をしましょう。
・火は風があると消えやすいので、注意してください。

6月号の
解答

レベル5 A=4枚
B=3枚
C=2枚

レベル10

5枚



レベル50

13枚

